



ひびき・パス・アドバイザーズ・エスピーシー(Hibiki Path Advisors SPC)が玉井商船株式会社<9127>株式の大量保有報告書を提出



東証スタンダードの玉井商船株式会社<9127>について、ひびき・パス・アドバイザーズ・エスピーシー(Hibiki Path Advisors SPC)が2026年1月22日付で財務局に大量保有報告書（5%ルール報告書）を新規提出した。

保有目的は「純投資及び状況に応じて経営陣への助言、重要提案行為等を行うこと。」によるもの。

報告書によると、ひびき・パス・アドバイザーズ・エスピーシー(Hibiki Path Advisors SPC)の玉井商船株式会社株式保有比率は、8.95%と新たに5%を超えたことが判明した。

報告義務発生日は、2026年1月15日。